

2021年度「関根吉郎賞」受賞候補者の募集について

修士課程修了予定者各位

稲化会会長 三輪 光太郎

稲化会では2011年度に「関根吉郎賞」を設置しました。この賞は、早稲田大学理工学部化学科（当時）ならびに稲化会の設立に多大な貢献をされた関根吉郎先生（初代稲化会会長）のお名前を冠し、化学・生命化学専攻の修士論文提出者を対象として表彰を行うものです。今年度も、化学・生命化学専攻修士課程修了生（修了予定者）の中から、特に優れた研究業績に基づく修士論文を提出した大学院生を表彰する目的で、以下のとおり2021年度の「関根吉郎賞」受賞候補者を募集します。

関根吉郎賞の選考概要

- （1）化学・生命化学専攻修士課程修了生（修了予定者）の中から、特に優れた研究業績に基づく修士論文を提出した大学院生を選考し、稲化会より「関根吉郎賞」を授与する。
- （2）物理化学部門、有機化学部門、無機分析化学部門、生命化学部門の4部門を募集対象とし、部門ごとに最大1名の受賞者を選定する。ただし、応募状況等によっては受賞者なしとする場合もある。
- （3）応募は受賞候補者自身が行い、指導教員の推薦書を必要とする。
- （4）稲化会会長は、稲化会正会員の中から審査委員を指名し委嘱する。選考方法は書類審査とし、受賞者の最終決定は稲化会役員会で行う。（例年3月の総会にて授与式、及び研究概要のプレゼンテーション（5分～10分）を行っていますが、コロナ感染症の状況を踏まえ、今年度はどのような形式で開催するか検討中です。）

応募書類

- （1）応募書類は以下の3点とし、PDFファイルで作成する。
 - ① 修士論文概要書の複写（指導教員印の印影が写っているもの） 1部
 - ② 自己アピールを含む業績書（査読付き論文、学会発表、受賞歴など） 1部
（A4用紙1ページ分、書式自由）
 - ③ 指導教員による推薦書（書式自由） 1部
- （2）上記提出書類のうち、①および②は1つのPDFファイルにまとめ、稲化会事務局に電子メールの添付書類として提出すること。件名は「関根吉郎賞応募書類」とすること。
電子メールの送付先：稲化会事務局（新田）宛（Toukakai-jimukyoku@list.waseda.jp）
- （3）推薦書③は各応募者から指導教員に作成を依頼し、稲化会事務局（新田）宛に指導教員から直接送信するようお願いすること。
- （4）2021年度応募書類の受付締切は、2022年2月14日（月）午後5時（厳守）とする。